



MS343-18003 マフラーガーニッシュ

取付・取扱要領書

この度は86用TRDマフラーガーニッシュをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDマフラーガーニッシュの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

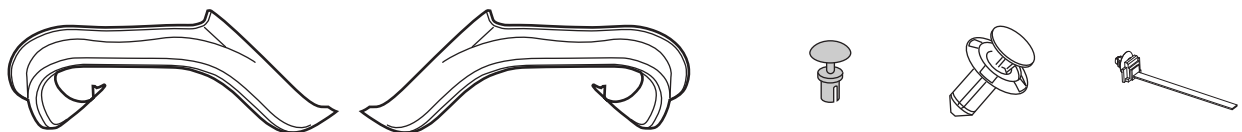
本商品は、車両登録後に取付けを行ってください。
登録前に取付けを行った場合、持込みの新規検査が必要になります。

品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS343-18003	つや消し黒	86 全対応 '12.04~

構成部品一覧表

	品名	品番	個数	備考
	マフラーガーニッシュ R H		1	
	マフラーガーニッシュ L H		1	
	プッシュリベット		2	
	クリップ		2	
	バンドクランプ	82711-16820	1	
	PACプライマー		1	K-500
	型紙		1	
	取付・取扱要領書		1	本書






トヨタ テクノクラフト株式会社

F222-0002 徳島市港北区御津町800番地 TEL.(049)540-2121 FAX(049)540-2122

取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。




















-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車（株）発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **確認** 本商品は過去に事故歴のない車に、確実に装着が可能です。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 車両部品の取外しに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのマフラーガーニッシュの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 外気温度が15 以下の場合は、両面テープの接着力が低下しますので、テープ部及び取付面をドライヤー等で約40 前後に加熱してから取付けてください。
-  **警告** 取付け初期は、クリップ類が緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止めください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。
そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

図1

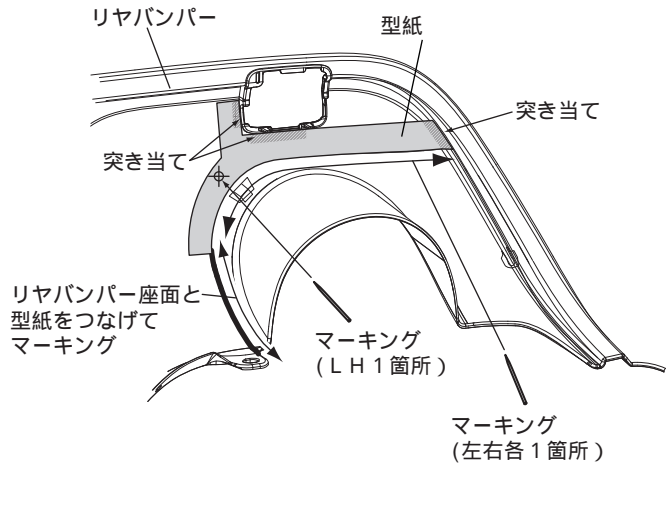


図2

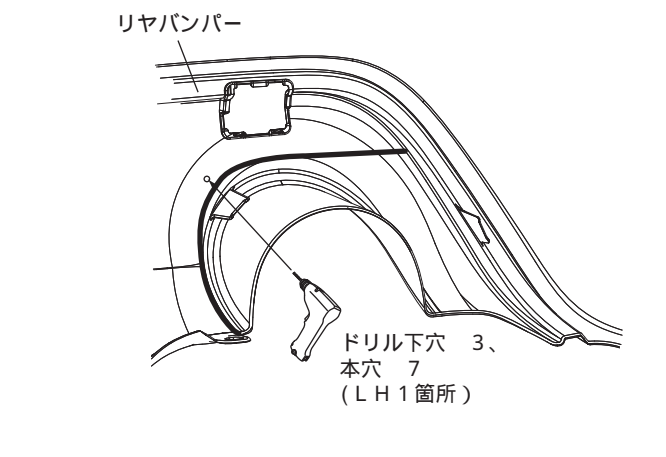
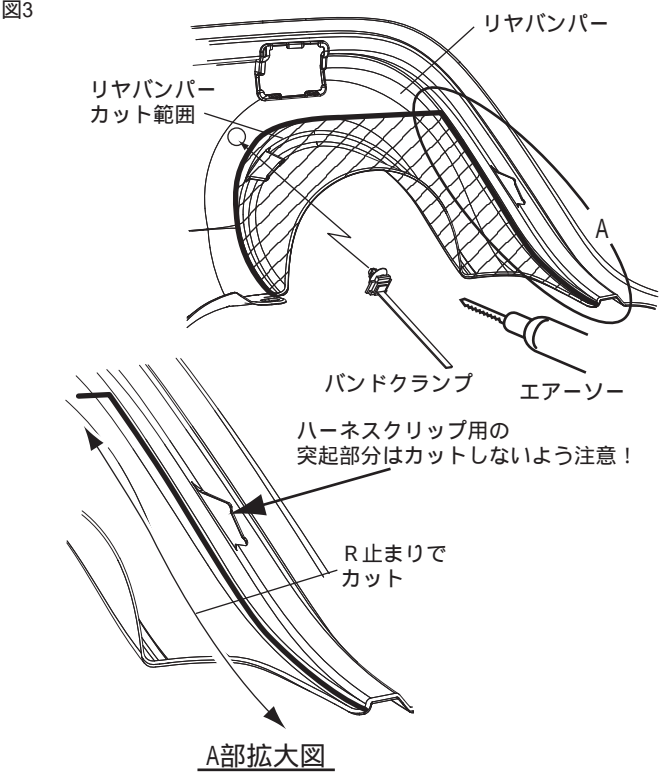


図3



本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

取付準備

1. リヤバンパーを取外してください。

⚠注意：バンパーを取外す際は、車両サービスマニュアルを参照し、部品の破損に注意してください。

2. 型紙を切り取り、図1のようにリヤバンパー裏側からマフラーのカットライン(左右各1箇所)とLHのみバンドクランプの穴位置(LH 1箇所)をマーキングする。

⚠注意：使用した型紙はRHにも使用しますので、破かないようにしてください。

3. 図2のように 3のドリルを使用して裏面のマーキング位置に下穴をあける。(LH 1箇所)

4. 図2のように下穴に 7のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(LH 1箇所)

👉アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠注意：作業時は保護メガネを着用してください。

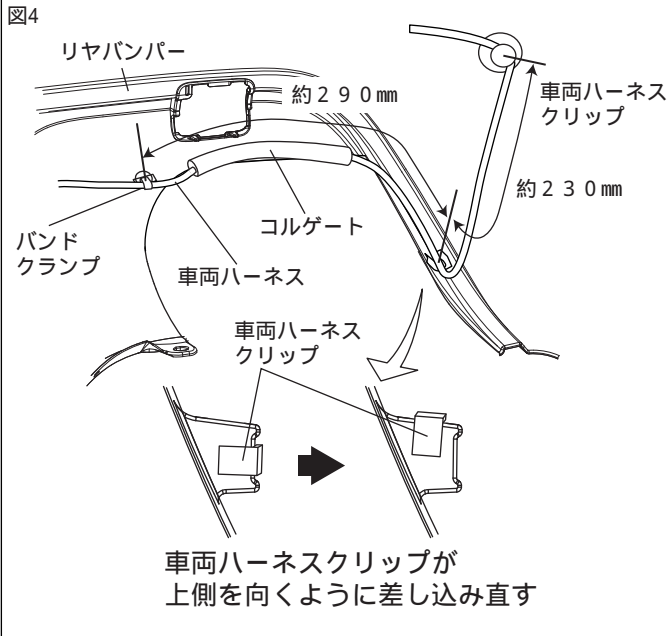
⚠注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

5. 図3のようにリヤバンパーのマーキング位置を斜線部を参考に繋ぎ、エアソー等で切り取ってからバリを取り除く。(左右各1箇所)

⚠注意：ハーネスクリップ用の突起部分はカットしないように注意してください。

⚠注意：カットする際に、怪我に注意してください。又、リヤバンパーへの傷つきに注意してください。

6. 穴開けした箇所に、バンドクランプを差し込む。(LH 1箇所)

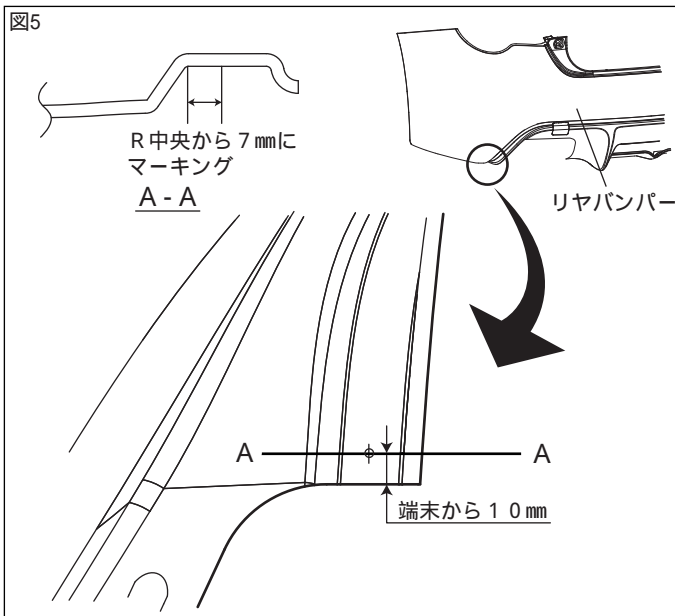


7. 図4のように車両ハーネスクリップの差し込み向きを変更し、コルゲートの位置をマフラー上部にできるように調整する。
8. 図4の寸法を参考に車両ハーネスのゆるみがないように取付ける。

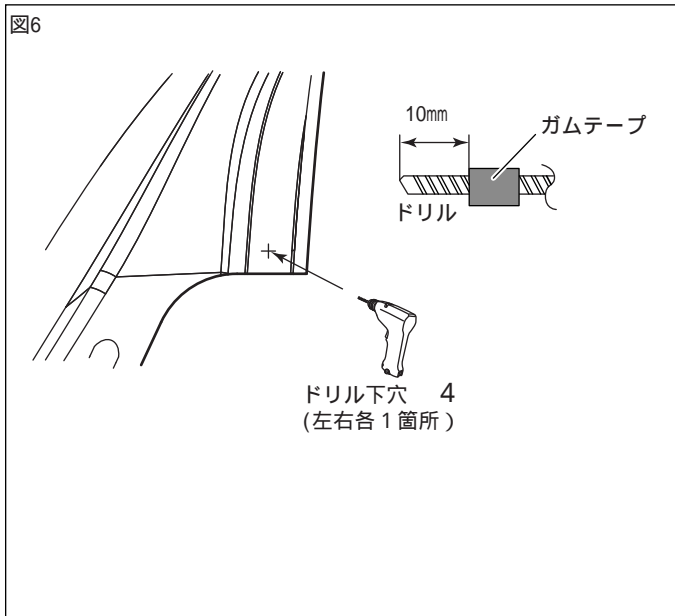
△注意：車両ハーネスがしっかり固定されているかと、ゆるみがないか確認してください。

9. リヤバンパーを復元する。

△注意：バンパーを復元する際は、車両サービスマニュアルを参照し、部品の破損に注意してください。



10. リヤバンパーの下面を図5の寸法を参考にマーキングする。
(左右各1箇所)



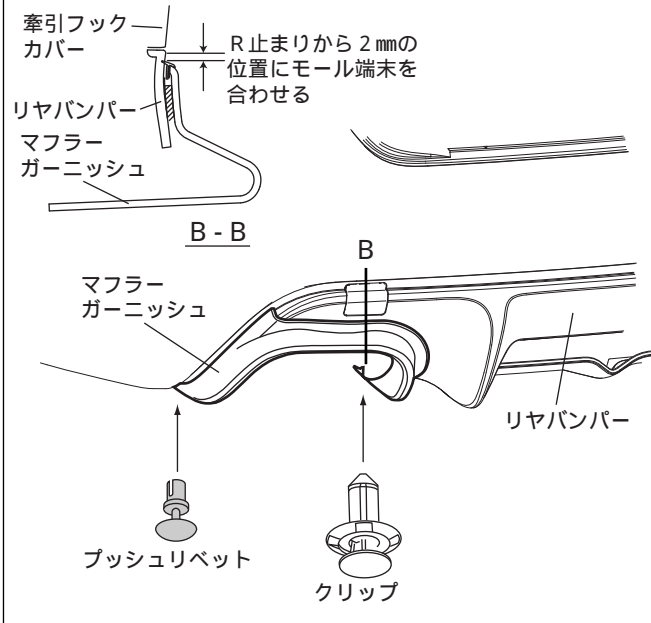
11. 図6のように 4のドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻きつけ、4のドリルを使用して下面のマーキング位置に本穴をあけ、穴のバリを取り除く。
(左右各1箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

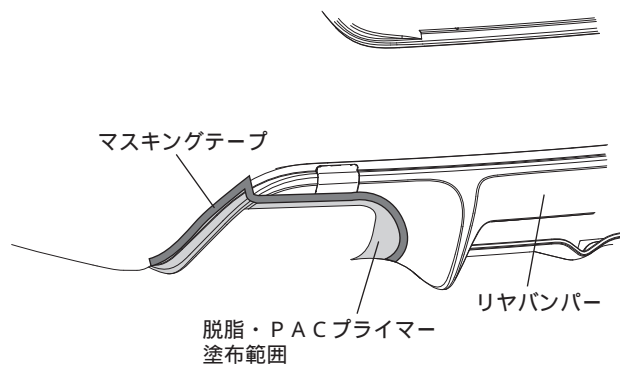
△注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

図7



12. マフラーガーニッシュ をリアバンパーに
かぶせ、プッシュリベット (左右各1箇所)
とクリップ (左右各1箇所)で固定し、ガ
ムテープ等で高さ位置に仮固定する。

図8



本取付・取扱要領書は、主にLH側を示し
ており、RH側も同様に行ってください。

取付要領

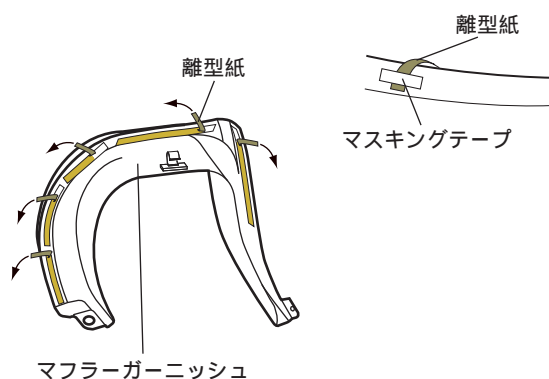
- 図8のようにマフラーガーニッシュの外
周をマスキングテープでマスキングし、マ
フラーガーニッシュ を取外します。
- 図8のようにリアバンパーのマスキングし
たマフラーガーニッシュ 取付部の汚れを
取り除き、IPA又はホワイトガソリンで
一方向にふいて脱脂する。
マスキングの内側をPACプライマーK -
500 を塗布する。

⚠警告：ボディコーティングが施されて
いる場合は、塗装にキズをつけな
いよう、コンパウンド等で除去し
た上で、必ず脱脂を行なってくだ
さい。

⚠注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイ
トガソリンを使用し、パーツク
リーナーは使用しないでください。
油脂分が残り、テープが剥がれる
原因になります。又、プライマ
ーのはみ出しは、シミの原因にな
りますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、
10分以上乾燥させてくだ
さい。

図9



- マフラーガーニッシュ の両面テープの離
型紙を、図9のように中央から外側に約3
0mm剥がし、マスキングテープ等で表側に
貼付ける。
(左右各5箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥が
してしまうと、正しい取付位置に
取付けが出来なくなります。

図10

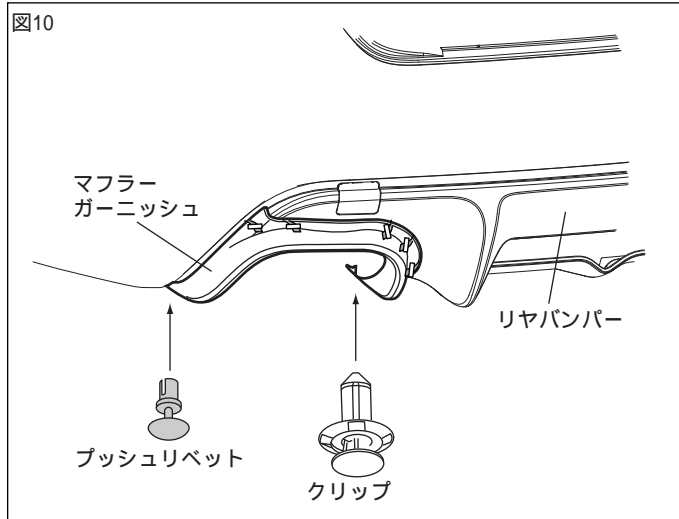


図11

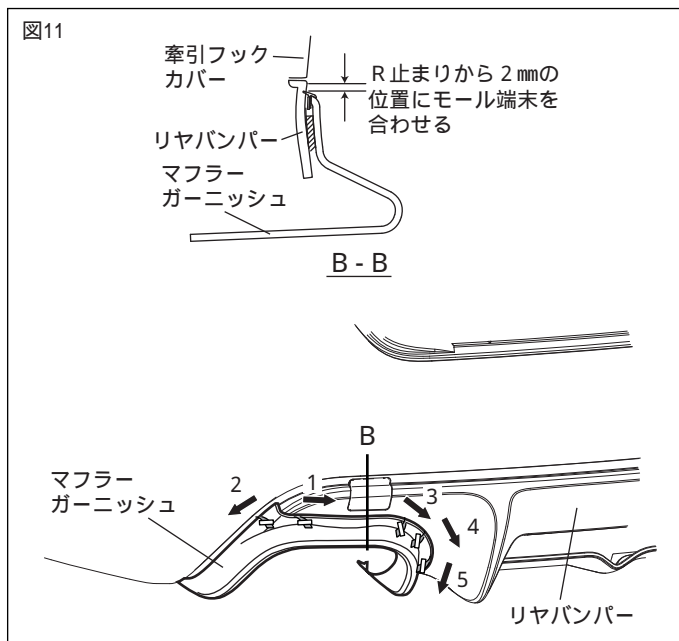
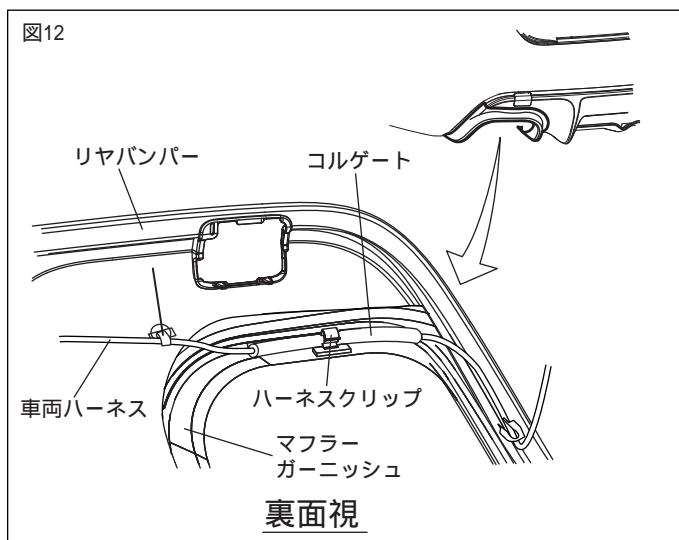


図12



取付完了後の点検・注意事項

1. マフラーガーニッシュがクリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. マフラーガーニッシュ及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 図4・図12のハーネスクリップに車両ハーネスが正しく取付けられているか確認する。

4. マフラーガーニッシュ をリヤバンパーにかぶせ、プッシュリベット (左右各1箇所) とクリップ (左右各1箇所) で固定する。

5. 図11のようにマフラーガーニッシュ の取付高さをR止まりから2mmの位置に合わせ、両面テープの離型紙(左右各5箇所)を左図番号順に剥がしながら貼付け{49N (5kgf)以上}圧着する。

△注意：外気温が15 以下の場合、両面テープの接着力が低下しているため、テープ面をドライヤー等で温めて(約40)取付けてください。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△注意：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

6. 車両左側のマフラー上部裏面にある、車両ハーネスをマフラーガーニッシュ の裏面のハーネスクリップに留める。(1箇所)

△注意：車両ハーネスが確実に固定されているか確認し、垂れ下がり、突っ張りがないように車両ハーネスを調整してください。